

保護者の方からのご意見（一部抜粋）※常体・敬体が混在しています

【施設・環境面・安全対策】

- ・ 学校の老朽化が気になっています。学校だけの問題ではないですが、よろしく願います。
- ・ 登下校時の危険について、実際に歩いて指導を希望します。
- ・ 感染症の流行時期に全員が消毒を行う等の時間を設け、流行を防ぐ対策を学校でも取ってほしい。

【学習面・生活面】

- ・ 思いやりの心などをよく指導していただきたい。
- ・ 発表の意欲が出てきてうれしく思っています。
- ・ 以前より家庭で本を読む時間がなくなりました。学習参観の時に道徳をやっていましたが、道徳を教えるのは難しいと感じました。
- ・ 学期末など宿題量が増えた気がする。苦手意識が強くなって勉強嫌いにならないようにしたい。
- ・ ノートの使い方等丁寧に書いているときは誉めてあげてほしい。
- ・ 良くない言葉を使っている児童が増えている。学校で注意してほしい。
- ・ 学年が上がってから以前より進んで家庭学習に取り組んでいるように思う。
- ・ 人それぞれの善し悪しがあるので、個を大切に、いいところを伸ばすように接してほしい。

【その他】

- ・ 毎日楽しく学校に通っています。戸外での遊びも十分取り入れてくださり、体験から多くを学び、意欲も高まっているようです。
- ・ 毎回相談に乗っていただき感謝しております。
- ・ いつもきめ細やかに見ていただき、御指導ありがとうございます。
- ・ 連絡帳記入の際に、間違っている漢字を訂正してほしい。
- ・ 学級の様子が良くない時、学校や先生を責めるだけでは問題解決にならない。保護者にも出来ることがあれば協力したい。

学校としての取り組みや今後の取り組みについて

本校の学校教育目標である「確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体を持ち、自らの力で歩んでいける児童の育成」についてはアンケートでもNO. 1～NO. 3でそれぞれ質問させていただきました。「思いやりのある子」は94%、「心も体も健康な子」は97%と、好評価をいただきました。しかし、「進んで学ぶよく考える子」では25%の方が育っていないと評価しています。学校では、「土睦小スタンダード」から学習の準備や話の聞き方・話の仕方等の学び方を、現在も指導しているところであり、今後も学力向上に向けた指導と合わせて、努力を続けて参ります。

以下、アンケート結果の顕著な項目や、ご意見に対してコメントさせていただきます。

【施設・環境面、安全対策】

- ・ アンケートNo. 10の「学校は、学習しやすい環境になっている」では、78%の肯定的な回答をいただきましたが、校舎の老朽化を心配する声も寄せられているところです。経年劣化の進行による修理箇所が増加がありますが、随時補修工事等を行っている現状であります。
- ・ 本年度、夏季休業中を利用した教室床面・壁面の補修・塗装やLED照明への交換工事を行い、学習しやすい環境へと整えることが出来ました。また、体育館の耐震補強・LED照明化工事も終了し、より安全な環境となりました。今後も町当局と連携をとりながら、改善を図って参ります。
- ・ 危機対応としては、No. 9の「学校は、登下校の事故防止や災害時訓練等の安全教育に力を入れている」では、92%の高評価をいただきました。学校では、交通安全指導に加えて、PTA役員や、地域のボランティアの方々の協力を得て、安全な登下校を実践しているところです。また年6回の避難訓練（火災・地震・不審者対応）を行っています。今後も安全教育の継続して児童全員の命と安全を守るために指導や訓練を行うとともに、児童・教職員ともに危機対応能力を身に付けていきたいと考えております。
- ・ 来校者の校内への出入りにつきましては、出入り口を限定し、来校者名簿への記入と職員室への声かけをお願いしています。
- ・ インフルエンザ等の感染症流行が心配される時期は、手洗いやうがいの励行やマスク着用を呼びかけ、児童一人一人の予防習慣形成を図っています。また消毒用のアルコールを教室に常備するなど今後も感染症予防に注意して参ります。

【学習面・生活面・その他】

- ・ 「家庭学習を進んでやる子」についての評価点が低く、23%の方が育っていないと回答しています。「家庭学習の手引き」を活用した学習の仕方の指導や、適度な課題の提供と、家庭との連携を進めることで学習習慣の形成と学習の充実を図っていきたくと考えています。
- ・ 水曜日を除く毎日「土睦タイム」に取り組み、漢字及び計算の基礎・基本の定着を図っています。また、毎月末に行う「確認テスト」の目標達成度や課題について学校・学年だよりで連絡することで家庭学習の啓発を図ってきました。今後も継続して取り組んでいきます。
- ・ 「いじめ」の早期発見・対応をしていくため、生活アンケートを年6回実施、それに基づいた教育相談を行うことで生活面での実態把握に努め、教職員が連携しながら対応にあたっています。また、より多くの活用を進めるためにスクールカウンセラー在日校日を学校だよりでお知らせしています。「心の郵便ポスト」による常時相談などとあわせて、心の健康や安心できる学校生活づくりを今後も継続して参ります。
- ・ 学校からの情報発信として、学校ホームページの充実を図っていきます。加えて、学校・学年だよりを始め、保健・給食だよりを定期的に発行し、様々な行事や児童の学習・生活の様子、食育や健康・安全等の情報提供を行っています。また、連絡メールを活用して、登下校についての連絡や不審者情報等いち早い情報提供が出来るようにしています。